様式７

|  |
| --- |
| 所属等変更届出書 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日　国税庁長官　　殿代表者　　所属機関名 職名　　　　　　　　 氏名　　　　　 　　　　 　　　令和　年　月　日付個票データ等の利用に関する申出書につきましては、記載事項に一部変更がありましたので、以下のとおり届出をいたします。　　　 　 |
| 当初申出年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 個票データ等を用いて行う研究等の名称 |  |
| 変更事項 | ＜変更前＞ |
| ＜変更後＞ |
| 変更理由 |  |

 備考

１　本様式は、次の事項に利用することとし、利用目的及び利用者の範囲等、新たに審査を必要とする変更については、「記載事項変更依頼申出書」により申し出ること。

①　利用者に関する申出内容（氏名等）に変更が生じた場合

②　利用者の人事異動等に伴い所属機関に関する申出内容（所属機関名等）に変更が生じた場合

③　利用者を除外する場合

④　研究等の成果の公表形式を変更する場合（公表する学会誌の変更等）

⑤　研究等の成果の公表に係る手続きが進行中に、利用期間の延長を希望する場合

⑥　個票データ等の利用期間中に新たな外部研究資金を獲得した場合

⑦　分析結果等の利用場所を変更する場合

２　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

３　本申出書に記入された個人情報については、税務大学校との共同研究における国税庁保有行政記録情報利用における個票データの利用に関する業務のみに使用し、申出者の許可なくそれ以外の目的で使用しない。